

社会資本総合整備計画 事後評価書

計画の名称	浦安市都市公園の長寿命化と地域特性を活かした公園整備による防災機能の向上												
計画の期間	平成29年度～平成33年度（5年間）								重点配分対象の該当				
交付対象	浦安市												
計画の目標	浦安市には都市公園が140箇所あり、その多くが供用開始から20年以上経過している。 そのすべてを全面的な改修を実施することは財政的に困難であることから長寿命化計画を策定し、効率的な維持管理を行うことにより、利用者の安全・安心の確保とライフサイクルコストの縮減を図る。 また、元町地域で唯一の近隣公園となる浦安公園を防災機能を併せ持つ公園として整備を行う。												
全体事業費（百万円）	合計（A+B+C+D）	1,132	A	1,132	B	0	C	0	D	0	効果促進事業費の割合C／（A+B+C+D）	0	%

番号	計画の成果目標（定量的指標）			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値 (H29当初)	中間目標値 (H31末)	最終目標値 (H33末)
1	浦安公園を整備し、一人あたり都市公園面積を6.9㎡から7.1㎡に増加する。 市民一人当たり公園面積 (浦安市内公園面積／浦安市人口)	6㎡	7㎡	7㎡
2	長寿命化計画期間内の都市公園内の更新すべき遊具の割合を33%から51%にする。（長寿命化計画期間中更新すべき遊具208基） 長寿命化対策による健全な公園遊具の割合 (H28年度未までに更新した遊具数+整備計画期間中に更新すべき遊具数)／長寿命化計画期間中に更新すべき遊具数)	33%	44%	51%

備考等	個別施設計画を含む	—	国土強靱化を含む	—	定住自立圏を含む	—	連携中枢都市圏を含む	—	流域水循環計画を含む	—	地域再生計画を含む	—
平成27年度末人口												

事後評価

○事後評価の実施体制、実施時期

事後評価の実施体制

都市整備部みどり公園課にて実施

事後評価の実施時期

令和4年11月

公表の方法

市のホームページに掲載

○事業効果の発現状況

定量的指標に関連する
交付対象事業の効果の発現状況

- ・浦安公園の整備を行い、一人あたりの都市公園面積が7.0㎡に増加した。
- ・長寿命化計画に基づき、38基の遊具の更新を行い、健全な公園遊具の割合が51%に増加した。

定量的指標以外の交付対象事業の
効果の発現状況（必要に応じて記述）

○特記事項（今後の方針等）

- ・長寿命化計画の見直しと、計画に基づいた遊具の更新を進め、公園利用者の安全・安心の確保とライフサイクルコストの縮減を図っていく。

○目標値の達成状況			
番号	指標（略称）		
	目標値／実績値	目標値と実績値に差が出た要因	
1	平米		
	最終目標値	7㎡	最終目標値を、市民一人当たりの公園面積を7.1㎡（市内公園面積1,172,200㎡/浦安市人口165,000人）としたが、最終実績値は、市内公園面積・浦安市人口が共に増加したため、市民一人当たりの公園面積が7.0㎡（市内公園面積1,179,000㎡/浦安市人口169,000人）となり、差異が生じた。
	最終実績値	7㎡	
%			
2	最終目標値	51%	
	最終実績値	51%	